

人と自然が輝く水源の郷



オンライン授業の風景

- 議長あいさつ P 2
- 定例会（一般会計補正予算、他）..... P 3
- 議会活動報告（各委員会記事、他） P 5
- 一般質問（4人が問う） P 6
- 議案等の質疑（道志の湯 65歳以上無料化、他） P10
- あの一般質問は今（役場庁舎建て替え、他）..... P12
- 紹介（東部猟友会都留支部道志分会）..... P13
- がんばる人紹介（道志村漁業協同組合 平賀一彦さん） P14

議長就任あいさつ

コロナ対策と議会改革に取り組み

村議会議長 出羽 和平



議長就任にあたり一言
ご挨拶申し上げます。

5月村議会臨時会に
おいて村議会議長に推
挙されましたが、その重
責に身の引き締まる思
いです。

さて、新型コロナウイルス
イルス感染拡大が小康
状態となり、本格的な
社会経済活動が始まり

ました。第二波の感染
拡大防止に備えた準備
が必要であり、今後は
村当局と連携し対応し
て参ります。

このような状況下で
議員活動が始まりまし
たが、一三元代表制の一翼
を担う村議会として村
民の皆様が多様な意見
を踏まえ、執行機関に対
しチェック機能の役割
を果たすと共に、一方で
政策提言を行うなど村
政推進の役割を果たし
ていきます。

新たな議会構成でのス
タートにあたり、議員各

位と今後の議会活動につ
いて協議しました。以前
から進めてきた、ICT
の活用を推進し、ペーパ
レス化、タブレットを活
用した情報の共有に取り
組み事務の効率化を進め
ます。各委員会におい
て、活発な活動を展開し
議員間討議を行い、村当
局に対し政策提言を行
います。

また、多くの地方議会
では、議員のなりて不足
が叫ばれています。議会
報告会を開催し、村民の
皆様と意見交換するこ
とで、村民の代表とし



て、その意見を行政に届
けると共に情報発信す
るなど議会改革を進め
ていきます。

皆様のご支援ご協力を
お願いし議長就任の挨拶
といたします。

あたらしい 議会構成

議長
出羽 和平
副議長
池谷 銀重

委員会名	委員長	副委員長	委員	
総務文教常任委員会	佐藤 徹	杉本 孝正	白井 勝光	出羽 和平
			池谷 銀重	
建設厚生常任委員会	大田 博文	佐藤 喜章	佐藤 光栄	山口 章
			佐藤 進	
広報常任委員会	杉本 孝正	山口 章	佐藤 徹	佐藤 喜章
議会運営委員会	佐藤 喜章	佐藤 徹	大田 博文	杉本 孝正

6月 定例会

新型コロナウイルス感染症対策に より、村議会議員報酬の減額を可決

6月定例会は6月16日から19日まで開催され、報告（1件）、変更（1件）、条例改正（6件）、一般会計補正予算、特別会計補正予算（各1件）、諮問（1件）、同意（6件）を原案通り可決承認しました。また、今回の一般質問は、初日に4名が一問一答方式で行い、活発な質疑が行われました。

おもな審議事項

●報告

- ・令和元年度道志村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告を受けました。

●変更（説明を受け可決した）

- ・道志村過疎地域自立促進計画の変更について

●条例の改正 合計6件を可決

- ・議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正することについて
- ・特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- ・道志村税条例の一部を改正する条例
- ・道志村重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例
- ・道志村国民健康保険条例の一部を改正する条例
- ・道志村介護保険条例の一部を改正する条例

●令和2年度道志村一般会計補正予算（第2回）を可決

おもな財源 （補正分）	・国庫補助金	4,577,000円
	・繰越金	10,727,000円
	・民生費（道志の湯65歳以上無料化）	4,200,000円
おもな使いみち （補正分）	・土木費（残土処理場）	2,200,000円
	・教育費（学校教育ICT環境整備推進）	6,062,000円
	・その他（林業振興費、他）	2,842,000円

●諮問

- ・人権擁護委員の候補者の推薦について意見を求める件を可決

●同意

- ・道志村農業委員会委員6名の任命に同意

第2回 臨時会

新型コロナウイルス感染症 防止支援事業を可決

第2回臨時会が5月14日に開催され、専決処分の承認（2件）、契約案件の可決（1件）、令和2年度一般会計補正予算、特別会計補正予算（各1件）、同意（1件）を可決承認しました。

おもな審議事項

●承認（専決処分の報告を受ける）2件

- ・道志村税条例の一部を改正する条例
- ・令和元年度道志村一般会計補正予算（第6回）

●村道久保・秋山線災害復旧工事第2号箇所（明許）請負工事契約を可決

●令和2年度道志村一般会計補正予算（第1回）を可決

おもな使いみち
（補正分）

- ・特別定額給付金給付事業（一人10万円給付）……………167,590,000円
- ・ふるさとづくり事業費（お米・マスク・アルコール配布）……7,421,000円

●令和2年度道志村国民健康保険診療所特別会計補正予算（第1回）可決

●同意

- ・道志村監査員（大田博文議員）の選任を同意

佐藤 一仁さん 村政功労賞を受賞



佐藤一仁さんが村議会議員として、3期12年勤め村政功労賞を受賞しました。

平成12年4月、初当選以来一期目には市町村合併など諸問題に尽力し、二期目には議会選出監査委員として村政全般に対しチェック機能を果たしました。平成28年に再度当選すると二期8年の経験を生かし村政発展に貢献されました。

この度の受賞まことにありがとうございます。今後のご活躍をお祈りします。

議会活動報告

● 山梨県町村議会議長会会長に就任 (出羽和平議長) 令和2年5月18日

令和2年度第1回県町村議会議長会議が自治会館で開催されました。任期満了に伴う役員改選が行われ、出羽和平議長が会長に選任され就任しました。

任期は令和4年度の第1回県町村議会議長会議までです。



● 総務文教常任委員会

令和2年5月28日、6月4日

役場2階会議室において、議員全員による研修会を実施しました。5月28日午前は総



務課による所管事務について午後は山梨県町村議会議長会の大芝事務局長を迎え「議会・議員の責務と議会運営」について研修し、6月4日は住民健康課・産業振興課・ふるさと振興課・教育委員会の所管事務について研修しました。今後の議員活動に役立ててまいります。説明のため各課の課長や職員には大変お世話になりました。

● 建設厚生常任委員会

令和2年6月5日

新議会になり初めての建設厚生常任委員会を3時より開催しました。

今年度の活動方針、12月に村への提言書提

出に向けての意見交換を行い、今後の委員会活動を活発にしていくことを全員で共有しました。

● 長崎知事を表敬訪問

令和2年6月10日

新議員9名と村長、副村長、教育長の13名で知事を表敬訪問しました。

413号線の強靱化対応、村医の確保、新型コロナウイルス対策でのオンライン授業について話題が出ました。

知事との有意義な意見交換が出来ました。



Q 新型コロナウイルス感染症、村の追加対策は A 国、県の支援状況により対応検討



佐藤喜章 議員

佐藤
村独自の支援金の支給は

総務課長

国、県の支援状況により検討します。

Q 子育て家庭に限った現金支給は？

総務課長

すでにいろいろな支援策が実施されていますが国、県の支援状況により検討します。

Q 第二波が来ることを想定しての役場職員の仕事体制は

総務課長

平成27年6月に策定した、「道志村新型インフルエンザ等対策行動計画」を本年4月に改訂し、「道志村新型インフル

ンザ等感染症対応業務継続計画」を6月に策定しました。この計画は感染症対応時の業務対応が定められています。この計画に従い、発生段階に応じて、業務の継続、縮小、休止等を判断し、職員配置を行います。

Q 診療所の医療体制は

住民健康課長

村民に支障のないよう診療しております。新年度派遣医師確保のため、県医務課に要請しています。

Q 道の駅「どうし」の対策は

産業振興課長

現在実施している対策を継続していきます。内容は、出社前に検温し発熱もしくは体調不良時は

出社しない。また、同居人に発熱などがあつた場合も同様措置、その他マスク着用、手洗い、アルコール消毒などをこまめに実施しております。

館内の対策は、レジに透明シートを設置、レジ待ち客の距離を離す。客席では密を避けるためテーブルの数を減らし、換気の徹底をする。また、第2、第3駐車場を閉鎖し来場者の制限を行っています。

Q 野原・大渡・月夜野ハイパスは

産業振興課長

県管轄事業なので県に問い合わせたところ、現在は、大渡の残土処理場の整備を行っています



大渡の残土処理場

今後は月夜野側の子ッ沢に橋梁をかけ、完成後の橋梁を基地として月夜野側からトンネル掘削を進める計画です。

Q 供用開始の予定は

産業振興課長

予算の都合などにより工事期間が変動するため正確なことはお答えできない。(再質問あり)



杉本孝正 議員

Q 新型コロナウイルス感染症による役場業務の影響は

A やまゆりセンター会議室を仕事環境に整備し対応

杉本

コロナ対策で在宅勤務が実施されたが影響は

総務課長

会議や事業について延期や中止の処置をとり、事業執行に支障のないように努めました。

しかし、在宅で行うには限界があり、やまゆりセンター会議室を仕事環境に整備して対応しました。また、窓口業務は制限することなく対応できました。

Q 災害時の避難所設置の見直しは

総務課長

職員には事前説明を徹底し、各避難所には感染予防資材を準備します。また、3密を避けるため収容人数を決め、避難

所での感染対策を周知徹底します。

Q 道の駅を活用した買物環境の進捗は

産業振興課長

コンビニ数社からの提案を検討しましたが、リスクが高く、独自の販売ルートによるコンビニに近い形態の店舗整備を進めています。

Q 小中学校臨時休校による学習計画等の影響は

教育課長

諸行事においても学習面においても当初の計画通りに進んでいない現状です。

年度当初に予定していた学習内容を本年度中に全て終了するため、小、中共に毎週水曜日を6時

間に増やし授業を実施するほか、夏休みを7日間、冬休みを4日間短縮し授業時間の確保を行います。

Q オンライン授業導入の経緯と課題は

教育課長

テレビ会議システムを

使用し双方向で児童生徒と教員が、お互いに顔を見て会話することが重要と考え、教育委員会から提案し、学校、保護者の協力で実施しました。

課題は音声が目切れる、画像が乱れる等の現象があり、WEBカメラ等の購入費を補正予算要求しております。(再質問あり)



オンライン授業の様子

Q 老朽化した村道、農道等の整備は A 交通量や重要度を考慮し整備



池谷銀重 議員



老朽化した現況路面

住民健康課長
村唯一の介護サービス事業所であり、多くの要介護認定者が利用

理由は

スに変わっ

Q 道志茶屋が地域密着型通所介護サービスに変わっ

情報通信関連企業やフリーの技術者などライフスタイルに合わせて自由な働き方を本村で実現できるよう整備したもので、本村での生活基盤を確立し雇用による定住対策が図れると考えています。

村長

Q サテライトオフィスはどんな施設で、移住定住者の増加に繋がるのか

しているが利用者定数25名で利用者平均15名の運営状況では利用料、稼働率の減少によるスタッフの勤務状態に影響が出ることから。今後要介護認定者が継続して利用でき、安定した



サテライトオフィス



道志茶屋

サービスの提供と運営ができるよう、利用定数18名の地域密着型通所介護（小規模デイサービス）に移行しました。（利用者数が増えてくれば早期に利用者定数25名に戻す）
（再質問あり）

池谷

老朽化した村道、農道の地域より改修要求が出ている。工事決定までのプロセスは

産業振興課長

産業振興課から当初予算で要望し、村長・財政担当がヒアリングを行い、予算規模や優先度等を考慮しながら決定します。

Q (株)どうしの人事権は

産業振興課長

(株)どうしの代表取締役社長にあります。



Q 現在の職については

A 村民の豊かな生活の実現

佐藤

村長は何故現在の職を選択したのか、また現在の職が村民のためになっているか

村長

山あいの村の住民にとって交通網の充実は絶対に必要な条件で最優先課題だと考えています。若者が定住し仕事をして豊かな暮らしを実現するためにも必要です。トンネルの整備、道路網の整備も村長としての仕事だと考え邁進してきました。村民の豊かな生活を第一と考え政治を行っています。

Q 現在の職が村民に対して、公正公平な執行ができていますか

村長

出来ていると思っております。

Q 選挙公約についてのどの程度執行されましたか

村長

不便な本村において、若者に定住して欲しいというのが私の思いです。公約についてトンネル建設の推進が大きなものの一つです。都留市と協力し期成同盟を設立し県に働きかけているところです。令和元年、山梨県より調査費が計上されて計画が進んでいます。

Q 副村長の設置が本当に必要か

村長

必要だと思っています。今までの政治的な経験を活かし、村のために力

を発揮し、村民の皆さんにおおいに貢献し村民に評価されていると思っています。(再質問あり)



Q&A 議案等の質疑



Q 道志村定住促進住宅建設について

●今年度建築予定です。



定住促進住宅建設予定地

A 大渡地区建築予定地の農振地域解除等の遅れに伴い、建築が遅れていましたが今年度中の建築が決定しています。

Q 新型コロナウイルスの影響による社会体育施設の利用について

●感染リスクと施設消毒費用は？

A 新型コロナウイルス感染状況により判断しますが、今は、施設貸出しの予定がありません。もし感染者出た場合の施設消毒費用などの問題もあります。



村民グラウンド

Q 道志の湯 65 歳以上無料化について

●道志村民の要望に応じて

A 昨年 12 月より実施していた道志の湯 65 歳以上無料化が、3 月末で終了する予定でしたが、村民からの無料化継続要望が多数あり、補正予算に計上され 4 月からも継続しています。



道志の湯

Q オリンピック・パラリンピックのウェルカムボード設置について

●ウェルカムモニメント製作の時期決定は

A モニメント関係（デザイン、設置場所等）が 5 月 14 日に IOC で承認、作成については JOC の指導後に製作に取り掛かる予定です。



ウェルカムボード設置予定地（道の駅どうし、やまゆりセンター前）

あの一般質問は今...

平成29年9月定例会

質問

役場庁舎建て替えについて

答弁

平成23年から学校校舎と役場の建て替えを検討しております。

平成25年3月役場庁舎建設に関わる基本条例を設置し、基金を開始しました。

平成28年12月定例会

質問

新たなドクターヘリポート建設は

答弁

道志村の立地条件から救急時及び災害時の両面を想定した、防災ヘリポートが必要で、平成26年度から関係機関及び専門家等で検討してきました。候補地を中心に検討していきたいと考えています。

その結果今は



ヘリポート建設地

下善之木地区に令和2年8月末日までに完成予定。



建て替えが決まった現庁舎

用地選定が済み測量に掛り建築準備が進んでおります。

議会の考え

村としても必要性が高く、議会でも要望していたヘリポート施設が、善之木地区に完成します。

庁舎の老朽化・耐震・防災基地の面からも早期の建て替えを希望する。

紹介

しょうかい

東部猟友会都留支部道志分会

代表者 水越 勇

安全狩猟で管理捕獲

日頃より村民の皆様には当会の活動について多大なご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

近年、異常気象による気候不順のため、高地での木の実などの不作、群生の笹が枯れるなどといった餌場の減少により奥山から人里の近くへシカの生息域が変ってきたように思われます。

このことにより野生動物による農作物被害が村内各地区から数多く寄せられており、猟友会でも

毎週日曜日には会員により管理捕獲が行われ成果が上つていきます。

狩猟免許の取得者の減少、保有者の高齢化に加え今年には新型コロナウイルスの影響により山梨県猟友会、大月警察署の指揮の下、各種事業の中止、自粛要請が出ており、例年に比べ厳しい年でありますが会員一同、安全第一の狩猟に取り組んでいます。

村民の皆様には引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



水越勇代表が捕獲した猪

近年の管理捕獲数 (頭)

区分	H27	H28	H29	H30	R1
シカ	180	202	200	200	200
イノシシ	5	10	10	20	10

※管理捕獲とは
増えすぎた鳥獣を適正な生息頭数とするため、第二種特定鳥獣管理計画に基づいて行う

捕獲です。県や市町村が許可を出し、市町村や委託された(一社)山梨県猟友会、認定鳥獣捕獲等事業者等が捕獲を行います。

がんばる人紹介

観光立村きれいな水



道志村漁業協同組合
組合長 平賀 和彦さん

川、山、道志村の観光で一番・二番の目玉であり特に道志川は横浜市で飲料水に取水している綺麗な水であります。

その水で育った魚、たとえば鮎・ヤマメ等は村外からの釣人たちに、関東一のおいしい魚と言われています。

村の漁協ではこの川で育った魚が多く釣人に楽しんでもらえるように、魚の放流量を多く出来るように頑張っていますが、この数年の天候不順、大雨による災害により、魚の数が減ってきているように思われます。なんとか魚が釣れるようにと放流量をふやしたいのですが、ここ数年釣り人口の減少



稚魚の放流風景

により入漁券の売上が伸びず思うような活動ができません。今年度はコロナウイルス感染予防対策の一環で行事を中止しています。村の組合員の皆様もこれを理解していただき、このきれいな道志川をみんなで守って行きたいと思っておりますのでご協力をお願いします。

編集後記

任期満了に伴う改選で5月13日に、現職4名、元職2名、新人4名による新議会が誕生しました。5月14日には、第2回臨時会が開催され、新議会編成と、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、特別給付金事業、村単独事業の審議を行い早期実施に向け全員一致で可決しました。

また、6月定例会では4名からコロナ感染症対策等、多岐にわたったの一般質問がありました。広報委員も一新し「議会だより」を作成しました。前任に習い、少しずつ自分たちのカラーを出し、読みやすく、読んでもらえる「議会だより」にしていきたいです。(杉本孝正)

広報常任委員会

委員長 杉本 孝正
副委員長 山口 章
委員 佐藤 徹
委員 佐藤 喜章